

パブリックコメント（県民意見提出手続）の結果

1 概要

第4次静岡県健康増進計画（案）、のパブリックコメント（県民意見提出手続）を実施した結果、10個人から延べ22件の意見が寄せられた。

2 パブリックコメントの実施

区分	内容
計画等の案の名称	第4次静岡県健康増進計画（案）、第4次静岡県食育推進計画（案）、第3次静岡県歯科保健計画（案）
意見の提出期間	令和5年12月27日（水）から令和6年1月24日（水）まで
意見の提出方法	持参、郵送、ファクシミリ又は電子メールのいずれかの方法。
意見の提出状況	10個人から延22件の意見提出

3 パブリックコメントに寄せられた意見の概要と回答の概要

- ・反映する：意見の趣旨を踏まえ、計画への反映を行う
- ・取り組む：計画への反映はしないが、意見の趣旨を踏まえ取り組む（取り組んでいる）
- ・見送る：計画への反映を見送る
- ・その他：上3つに当てはまらないもの（考え方の解説等）

(1) 歯科関係：8件

番号	意見の概要	対応	説明
1	「喫煙」による影響として「歯周炎」と記載してほしい。	反映する	1-1-5「喫煙」の課題に、「歯周病」に関する記載を追加します。
2	「糖尿病」と「歯周炎」の関連性を記載してほしい。	反映する	1-2-4「糖尿病」現状において、糖尿病が「歯周病」のリスクを高めることについて追記。
3	「フレイル」に「プレ・フレイルとしてのオーラルフレイル」を記載してほしい。	反映する	1-3-2「フレイル」に、オーラルフレイルに関する記載を追加します。
4	青年期・壮年期の歯科健診、歯科受診を受ける者の割合が少ない。早期からの口腔健康管理は不可欠である。	反映する	1-1-6「歯・口腔の健康」に、市町が実施する歯周病検診の支援を追記するとともに、同記載に基づき、定期的な歯科診療の受診を促進してまいります。
5	特定健診（メタボ）の項目の取組の欄に「臼歯部の欠損補綴治療の推進」を入れるべき	取り組む	計画への反映は行いませんが、特定健診に関する研修等を通じ、市町や保険者が実施する、問診項目により把握可能な咀嚼不良者に対する適切な歯科診療への受診勧奨の取組を、促してまいります。
6	歯科衛生士養成と就業活動の支援を「課題」として記載してほしい。	取り組む	計画への反映は行いませんが、健康増進施策推進上の課題となる点やその要因について、関係者への聞き取り等を行ってまいります。
7	歯列不正が増加傾向にある。食生活との関係もあるため、医療従事者向けの食育セミナー等の実施をお願いしたい。	取り組む	1-1-1「栄養・食生活」に基づき、食育に関する情報提供や研修会等を通じ、関係者への食に関する健康課題をお伝えしていきます。
8	「歯の喪失」という表現より「咀嚼機能の低下」の表現がよい。	その他	1-1-6「歯・口腔の健康」における「歯の喪失」に関する記載は、咀嚼機能の低下を含めた「口腔機能の低下」に関する記載とは、異なる内容として記載しております。

(2) たばこ関係：3件

番号	意見の概要	対応	説明
9	「タバコ病による早死にを無くするための取組」をよりいっそう進めていただきたい。	取り組む	小柱1-1-5「喫煙」に基づき、喫煙対策を進めてまいります。
10	「受動喫煙の危害ゼロの施策」をよりいっそう進めていただきたい。	取り組む	小柱2-1-3「受動喫煙環境」に基づき、受動喫煙対策を進めてまいります。
11	「分煙」では、受動喫煙を防止することは無理なので削除して下さい	見送る	本県では、県受動喫煙防止条例に基づき、適切な分煙環境の確保を進めております。引き続き、適切な指導等を通じ、望まない受動喫煙のない環境づくりに努めてまいります。

(3) 地域別の推進関係：4件

番号	意見の概要	対応	説明
12	富士市では、CKD ネットワーク、糖尿病ネットワークの運用が開始されており、医療連携が行われている現状を踏まえた記載への変更を希望する。	反映する	小柱4-6-5「富士健康福祉センター」の記載を「体制の構築」から「体制の拡充」という表現に反映します。
13	地域格差が広がらないように、健康福祉センターに、地域の特色を活かすほどの影響力と権限を与えて欲しい。	取り組む	計画への反映は行いませんが、7-6「地域別の取組」に基づき、地域保健法において管内の地域保健の向上の責務を有する各健康福祉センターが、管内の市町や関係者と連携し、地域の実情に応じた取組を進めてまいります。
14	「特定健診の受診率」の2029年度の目標値を70%以上と設定しているが、賀茂健福では目標値60%以上、中部健福では40-59歳までの目標値を男性25.8%、女性36.8%、目標値を設定していない圏域もある。県全体で70%以上を達成するのは困難ではないのか。	取り組む	県全体は、被用者保健と市町国民健康保険を合わせた全体の目標値となります。特定健診の受診率は、一般に被用者保険の方が労働安全法上の健診と同時実施するため高く、主に自営業者等を対象とする市町国民健康保険は低い状況です。賀茂健康福祉センターの目標値60%は、市町国民健康保険の値として設定したものです。中部健康福祉センターの目標値は、市町国民健康保険のうち、さらに40～59歳に限定して、県内の最も良い地域の値を目標値と設定したものです。各保険者や各地域の実情に応じ受診率の向上に取り組むことで、県全体の目標値の実現を目指します。
15	「高血圧有病者の割合」等の目標値の設定に地域間でばらつきがある。目標値に整合性を持たせるべき。	その他	各圏域の高血圧有病者割合に関する目標値は、国指針における血圧に関する目標値マイナス5mmHgに相当する有病者割合を目標値として設定しました。

(4) 用語・考え方：4件

番号	意見の概要	対応	説明
16	CKDに、注釈が必要です。	反映する	その他の用語と合わせて、用語解説のコーナーを設けます。
17	「健康危機管理発生時での組織横断的なマネジメント体制」は実例解説がほしい。	反映する	4-5「健康危機管理」において、「保健医療活動に関する情報の連携、整理及び分析など」の記載を追加する。

18	高血圧が原因となるものはないように思うが、「高血圧が原因となるがん」は具体的に何を示しているか。	反映する	4-6-5「富士健康福祉センター」の記載から「がん」を削除する。
19	特定健診受診率及び特定保健指導実施率をそれぞれ70%、45%とした根拠を知りたい。	その他	厚生労働省「医療費適正化に関する施策についての基本的な方針」（令和5年7月20日）に準じた目標値の設定となります。

(5) その他：3件

番号	意見の概要	対応	説明
20	子ども食堂の政策を市町にレクチャーしてはどうか。	取り組む	市町担当者説明会等を通じ説明いたします。
21	健康増進計画への反映を確認したいので、食生活アンケートの結果を公表してほしい。	取り組む	現在、静岡社会健康医学大学院大学にて、追加調査の実施を予定しています。公表できる段階になりましたら、県民に広く紹介したいと思います。
22	同じ開始日に、パブリックコメント集中しすぎではないか。	その他	健康福祉部は26の分野別計画を所管しており、今年度は、このうち15計画の改定と1計画の新規策定を予定しています。各々の計画の関係性などを考慮した上で御意見をいただきたいと考え、同時期にパブリックコメントを実施いたしました。